

様式第 4 号

課題名	日本集中治療医学会データベースおよび DPC データを用いた診療の質指標測定検証研究
承認番号	2018-62 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 集中治療部 氏名 田嶋淳哉
研究期間	(西暦) 2018 年 10 月 ~ (西暦) 2023 年 3 月
研究の意義・目的	<p>既存電子データである、DPC データ及び日本集中治療医学会が運営している日本 ICU 患者データベース(Japanese Intensive care Patient Database: JIPAD)のデータを用いて、診療の質指標(Quality Indicator: QI)が測定可能であるか、また測定結果の妥当性について検証します。加えて、診療の質向上につなげるため、QI と患者さんの予後についても検証します。</p> <p>QI を測定可能であることが実証されれば、本邦の集中治療診療の質向上に寄与できるものと期待されます。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>対象となる患者さんは、集中治療室 (ICU) に 2017 年 4 月 1 日~2018 年 3 月 31 日の間に入室した方々です。</p> <p>JIPAD データと DPC データファイルを用いて日本集中治療医学会で開発した診療の質指標の測定可能性、および、測定結果が妥当であるかを検証するので、既存資料、研究担当者によりデータ入力されたシートを用いて実施するもので、原則、研究のために新たに試料や情報を採取することはありません。</p>
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	<p>データは専用のアプリを用いて、匿名化処理が行われます。本研究では電子カルテを閲覧して確認を行う必要があり、データ確認の為に対応表を有した匿名化が行われます。対応表は参加施設内で厳重に保管され外部に持ち出されることはありません。データは磁気・光学媒体で提供され、研究代表機関に集約されます。</p>
利用又は提供する 試料・情報の項目	<p>本研究では、日本集中治療学会が用いている JIPAD データ (例えば、年齢・ICU 入室日・ICU 退院日、人工呼吸器使用期間など)、DPC データ (年齢・身長・体重・入院日・退院日など)、血液検査のデータファイルを用いて解析を行います。</p>
試料・情報を 利用する者の範囲	<p>匿名化された医療データは、各施設から磁気・光学媒体で提供され、代表研究機関に集約し、特定のパソコンのみにおいてパスワードを設定して保管します。また、本研究で集積したデータは本邦における集中治療室の診療の質向上を目的とした研究の 2 次解析として利用されることがあります。</p> <p>利用範囲：当院集中治療部、及び下記共同研究機関 堺市立総合医療センター 熊澤淳史 集中治療科</p>

	<p>兵庫県立尼崎総合医療センター 恒光健史 救急集中治療科 倉敷中央病院 岡本洋史 救急科 JA 広島総合病院 櫻谷正明 救急・集中治療科 沖縄県立中部病院 中山泉 集中治療部 京都大学 松岡由典 京都大学大学院医学研究科医療疫学分野 香川大学医学部附属病院 浅賀健彦 集中治療部</p>
<p>試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)</p>	<p>当院：集中治療部 田嶋淳哉 提供先（代表研究機関）： 堺市立総合医療センター 熊澤淳史 集中治療科 兵庫県立尼崎総合医療センター 恒光健史 救急集中治療科</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 集中治療部 氏名 田嶋淳哉 TEL:045-628-6100（代表）内線 3808（事務局）／FAX:045-628-6101</p>